



特定猟具使用禁止区域
(銃)
奈良県
CERTAIN HUNTING EQUIPMENT
PROHIBITED AREA (Gun)
NARA PREFECTURE

73012
73012

工作物
土石の

天理

景行天皇陵
1.5km

大日主神社
0.7km

形状変更等を行うときは、知事の許可を受けてください

奈良県道



大兵主神社 約0.5km
Hyouzu Shrine

相撲神社 約0.4km
Sumo Shrine

記紀万葉歌碑所在地
No.40.41
Manyo Poem Monument



歴史街道
REKISHI KAIDO



山の辺の道
Yamanobe-no-michi

桧原神社 約1.6km
Hibara Shrine

記紀万葉歌碑所在地
No.2.3.4.5.6.7.8.54
Manyo Poem Monument



山の辺の道
Yamanobe-no-michi

景行天皇陵 約1.5km
Emp.Keikou's Tomb

崇神天皇陵 約2.5km
Emp.Sujin's Tomb

記紀万葉歌碑所在地 No.1
Manyo Poem Monument

熊本市観光情報サイト
http://www.bearcity-guide.com/tourism/



ここは桜井

穴

Ana



山の辺の道

Yamanobe-no-michi

大兵主神社 約0.9km

Hyouzu Shrine

相撲神社 約0.8km

Sumo Shrine



歴史街道
REKISHI KAIDO

携帯版 桜井市観光情報サイト
<http://www2.wagasaki-guide.com/sakurait/>
周辺の地図・観光情報を提供しています。
この場所の案内コード 106 <メニューで簡単検索>



纏向校区体協

万葉の里と・・・

心のふるさとをともどめて・・・

歩こう会

深まる 秋 をともどめて

☆日 時	2009年11月29日(日)
☆集合場所	JR巻向駅
☆集合時間	午前9時 雨天中止
☆出発時間	午前9時15分
☆コース	ホケノ山古墳—慶運寺—茅原大 墓古墳—弁天社古墳—松原神社 山之辺の道—穴師



山の辺の道

Yamanobe-no-michi

JR 巻向駅 約0.9km

JR Makimuku Sta.

珠城山古墳 約0.2km

Tamakiyama Burial Mound

記紀万葉歌碑所在地 No.1

Manyo Poem Monument

珠城山古墳群

珠城山古墳群は、東から一・二・三号の三基の前方後円墳で構成された古墳時代後期の古墳群です。

一号墳は、後円部の南に開口した横穴式石室を設け、石室中央部に組合式石棺を安置しています。古墳の規模は、全長約五十米、後円部径約二十四米です。

二号墳

二号墳の埋葬施設は不明ですが、古墳の規模は、全長約九十米、後円部径約四十五米です。

三号墳

前方部の先端が現存するのみですが、前方部と後円部に南に開口する横穴式石室がありました。古墳の規模は、全長約五十米、後円部径約二十四米です。





山の辺の道・天理方面

Yamanobe-no-michi・For Tenri

景行天皇陵 約0.5km

Emp. Keikou's Tomb

崇神天皇陵 約1.5km

Emp. Sujin's Tomb



歴史街道

REKISHI KAIDO



携帯版 桜井市観光情報サイト
<http://www2.wagamachi-guide.com/sakuraik/>
周辺の地図・観光情報を提供しています。
この場所の案内コード **105** <メニューで簡単検索>



山の辺の道・桜井方面

Yamanobe-no-michi・For Sakurai

珠城山古墳 約0.1km

Tamakiyama Burial Mound

大兵主神社 約1.1km

Hyouzu Shrine

相撲神社 約1.0km

Sumo Shrine





長岳寺 1.4 KM
Chogakuji Tenple

松原神社 2.5 KM
Hibara Shrine





景行天皇

山邊道上陵

一、みだりに域内に立ち入らぬこと

一、魚鳥等を取らぬこと

一、竹木等を切らぬこと

宮内庁

上の山古墳

天理市から桜井市にかけての山麓部には数多くの古墳が築かれており、北から大和古墳群・柳本古墳群・纏向古墳群と呼ばれている。これらの古墳群には初源期の古墳が含まれており、我国の古墳時代成立を考える上で重要な地域となっている。

上の山古墳は、渋谷向山古墳（景行陵）の前方部北側に近接して築かれた全長125mあまりの前方後円墳である。

平成6年、前方部西側に広がる水田部を発掘調査し、墳丘のまわりを巡る幅25m前後の周濠を確認した。周濠の立入りには葺石が施されていた。（写真）

葺石は基底に大型の石材を用い、上部は小型のものを使用している。

周濠内からは、多量の埴輪が出土した。普通円筒・鰭付円筒・壺形・朝顔形などがあり、形象埴輪として盾形がある。また長さ170cm、幅60cmの板材が出土しており、埴輪と共に墳丘に立て並べられたと考えられる。

本墳の築造時期は、出土遺物から古墳時代前期に位置付けられる。











崇神天皇自具山邊